

## 原子力規制庁記者ブリーフィング

- 日時：令和3年10月8日（金）14:30～
- 場所：原子力規制委員会庁舎 記者会見室
- 対応：黒川長官官房総務課長

### <本日の報告事項>

○司会 それでは、定刻になりましたので、ただいまから10月8日の原子力規制庁定例ブリーフィングを始めます。

○黒川総務課長 報道官の黒川です。

お手元の広報日程に沿いまして、御説明をいたします。

まず、10月11日の（2）ですけれども、1Fの監視・評価検討会、これは既に火曜日の時点で書いてあったものですが、議題がちょっと変更になっています。

今回は、議題1のスラリー移替えに加えて、フィルタ破損事案の対応というものも入っていたのですが、それは落ちたということのようです。準備が間に合わなかったと聞いています。

次、10月12日の（3）高経年化に対する審査会合です。

議題は2つありまして、いずれも運転開始後30年の経過に伴うものということになります。

議題の1つ目が大飯3号炉でありまして、これは8月5日に出たコメント回答ということになります。

議題の2つ目は島根の2号炉でありまして、これは2019年2月依頼、2年半ぶりに議論をするというもので、設置変更許可の審査のほうを先行させたので、こちらは置いておいたものを改めて始めるというものです。

次に、10月12日の（5）核燃料施設等の審査会合です。

議題は日本原燃の設工認関係ということで、8月30日に出たもののコメント回答ということになります。竜巻対策施設についてなどということのようです。

次が、10月14日の（7）第50回技術情報検討会です。

これは2か月に1回程度定例でやっているものですが、議題も定例の安全研究などから得られる最新知見についてということで、自然ハザード関係とそれ以外の両方について新しく得られた知見の報告などがあるということです。

自然ハザードについては、先月、産総研などで論文を発表したという報道があったと思うのですが、房総半島沖の津波の痕跡という論文が出たというのがありますけれども、それが議論されるということのようです。

次が、10月14日の（8）原子力発電所のほうの審査会合です。

議題は2つありまして、1つが志賀の敷地周辺の地質構造についてということで、これは5月14日のコメント回答ということになります。

あと、2つ目が泊の火山影響評価ということで、こちらは5年前に一旦審査了となったもののようですけれども、その後、火山ガイドなどもできましたので、改めて審査が必要ということで、今回、その初回ということのようです。

次が、3ページ目に行きまして、10月15日の(9)シビアアクシデント技術評価検討会ということで、この検討会は規制庁が行っている安全研究プロジェクトについて、これは大体各プロジェクト5ヶ年計画みたいな感じするのですけれども、開始前年度、中間年度、そして、終了翌年度という3回有識者の意見を聞きながら5ヶ年計画でやるというようなプロジェクトですけれども、秋は開始前年度の事前評価を行う季節ということのようで、今年の秋はこのシビアアクシデント関係と放射線防護の2件の技術評価検討会をやるということのようで、10月15日のものは、その2つのうちのシビアアクシデントのほうということで、検査のためのPRA、確率論的リスク評価に関する研究について事前評価を受けるということのようです。

説明は以上です。

#### <質疑応答>

○司会 皆様からの質問をお受けします。いつものとおり所属とお名前をおっしゃってから質問のほうをお願いいたします。

質問のある方は手を挙げてください。

ヨシノさん、お願いします。

○記者 テレビ朝日、ヨシノです。

14日の技術情報検討会は、産総研の出した例の房総津波の痕跡について、最新知見として取り得るに足るものなのかどうかの議論を始めるという感じですか。

○黒川総務課長 始めるというか、始めるのか結論まで出るのか、もちろん最終的な結論は情報検討会で出るわけではないですけれども、それをどう評価するか、その対応が要るのかどうか、結論までいくのか、いずれにしても議論をすると。東海第二がどうなるかということではありましようけれどもということです。

○記者 資料も多分あるのですよね。

○黒川総務課長 どこまでのものが出るかは分かりませんが、それなりの資料は出るはずですよ。

○記者 あと、産総研の方を、例えば今後のあれによってはお呼びするとか、まだそこまで決まっていないですか。

○黒川総務課長 それは少なくともこの場にはないし、別に予定があるとも聞いていません。

○記者 ありがとうございます。

○司会 ほかに御質問はございますでしょうか。

よろしいでしょうか。

それでは、本日のブリーフィングは以上としたいと思います。ありがとうございました。

—了—